

ビル用マルチエアコン 空冷2管式冷暖同時 シティマルチR2 GR ご採用事例

冷暖切替タイプから冷暖同時タイプへの更新
客室ごとの暑い、寒い声を個別に制御することで解決！
3ヶ国語対応のコンパクトリモコンでお客様の満足度アップ！



ホテルサンルート徳島 様 (徳島県徳島市)

ホテルサンルート徳島様は2006年3月に開店されました。徳島駅から徒歩1分の好立地なホテルで、徳島のランドマークとして創造を発信しています。中心地でありながら天然温泉のある「癒し」のホテルで、快適にお過ごし頂ける空間が好評価を得ています。

また、ビジネスマンや海外旅行者にも喜ばれる全室Wi-Fi・有線LAN完備の広くゆったりとした客室、更にワイドサイズのベッドで快適にお過ごしいただけます。施設内には「天然温泉びざんの湯」を始め、レストラン・カフェ・コンビニ・お土産店等があり、ご滞在中は安心してご利用いただける環境が揃っております。

今回の入替に関しては、電気代・メンテナンス性を考慮し、更に静音性にも優れたことが決め手となりました。また、各国お客様のニーズに合わせた3ヶ国語表示切替可能なコンパクトリモコンを客室に設置し、お部屋ごとに冷房と暖房を同時に使用できるシティマルチR2 GRをご採用いただきました。

納入
機種

PURY-P280DMG5 ほか
PEFY-P28MLG5 ほか
PAC-SF01CR
AE-200J

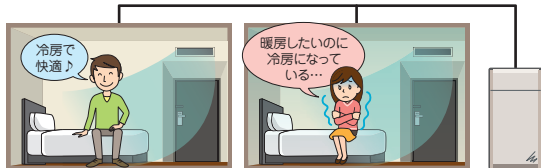
室外ユニット 24台
室内ユニット197台
×177台 など

2019年2月納入

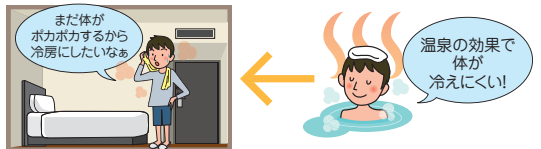
ご採用の経緯

ホテルサンルート徳島様のお悩み

- ① 中間期や季節の変わり目の時期に冷房を使いたいお客様と暖房を使いたいお客様がいる。

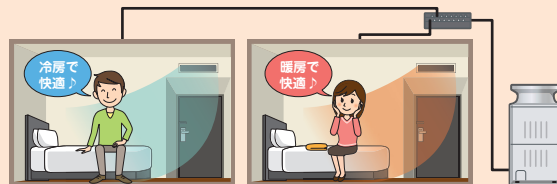


- ② 冬場でも、温泉から部屋に帰ってきたばかりのお客様から、冷房を使いたいというご要望あり。



冷暖同時タイプをご採用後

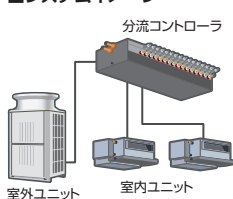
同じ系統でも冷房と暖房を同時に使うことができるので、お部屋ごとにお客様の暑い、寒いというご要望に個別に対応することが可能になった！
また、システム全体での容量は既設と比べて上げたにもかかわらず、最新機器の導入によって、今夏のデマンド値が去年と比較して下がった！



Point
1

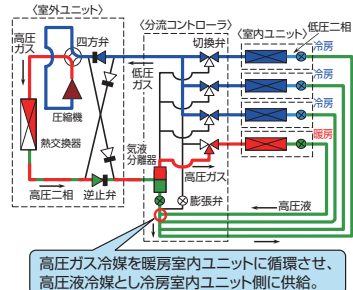
分流コントローラで冷媒を冷房用・暖房用に振り分けることで、冷暖同時運転が可能！

■システムイメージ

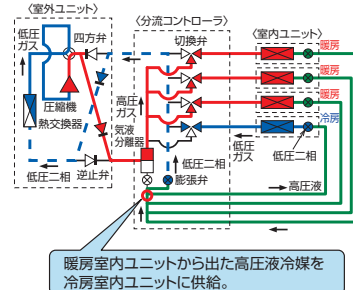


〈例〉

●冷房主体運転時の動作



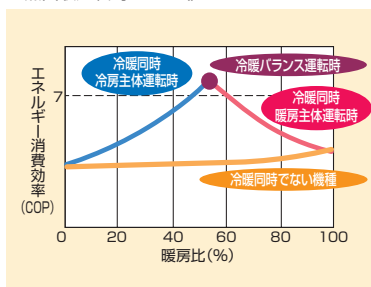
●暖房主体運転時の動作



Point
2

冷暖同時運転比率が上がれば、さらに省エネ性アップ

■シティマルチR2 GR 熱回収運転時のCOP値



ビル用マルチエアコン 空冷2管式冷暖同時 シティマルチR2 GR ご採用事例

さらに MAコンパクトリモコンでホテルに宿泊されるお客様の満足度アップ!

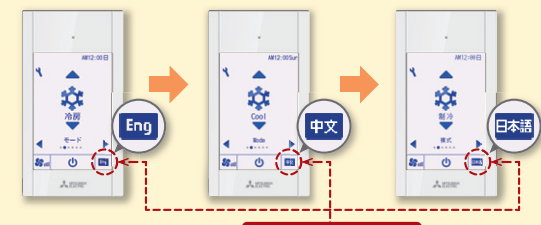
**Bluetooth®通信により
スマホ、タブレットから操作可能!**

専用アプリを使用することで、スマートフォン・タブレットから各種操作や設定を行えます。




日・英・中 3ヶ国語を一発で切替可能!

右下の言語切替ボタンを押すだけで英語→中国語→日本語の順に切替が可能。また、「Eng」「中文」という形で分かりやすい表記にしているので海外の方でも操作に戸惑うことなく言語切替を行うことが可能です。

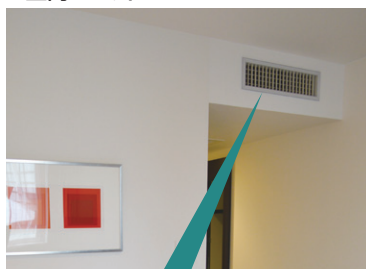


ご採用いただいた機器

● 室外ユニット



● 室内ユニット



● リモコン



● 空調冷暖総合管理システム「AE-200J」



天井埋込形 室内ユニット 低騒音タイプ

低騒音

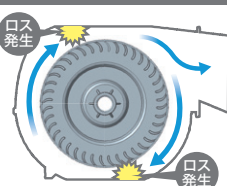
風速「強」設定時でも騒音値を30dB※に抑えた運転が可能なので、宿泊者様にとって静かで快適な客室づくりに貢献します。

※PEFY-P22/28MLG6(-R)、後吸込仕様、定格静圧時の数値(音圧レベル)
※騒音値はJIS規格に準じて、反響音の少ない無響音室で測定した数値です。
実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響等の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。



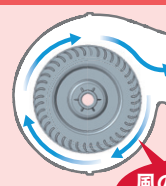
低騒音運転を可能とする本体構造 ファンケース形状の工夫

天井ビルトインタイプ



室内ユニットの高さを抑えるため、ファンケースの上・下部を水平化。結果、ファンケース内で空力(エネルギー)ロスが発生し、運転音が増大している。(ユニット高さで運転音がトレードオフの関係)

低騒音タイプ



天井ビルトインタイプと比べ、ファンケース内でスムーズに風が流れる。

お客様の声



ホテルサンルート 徳島
副支配人
竹原 敬子 様

新しい空調機への更新にあたり、グループホテルに冷暖同時タイプが納入されている事を知り、すぐに検討をすすめました。その他特に重視していたのは、メンテナンス体制と騒音値です。プレゼンでの提案を聞くなかで、三菱電機ビルテクノサービスの柔軟な対応力を感じました。また、営業の方が空調だけでなくビル全体の様々な部分で詳しくたのも採用の決め手です。お客様の快適な睡眠を妨げないために騒音値は非常に重要でしたが、実際に客室で測定しても全く問題ありませんでした。

施工業者様の声



三菱電機ビルテクノサービス
参事
山岸 寛美 様

ホテルサンルート徳島様とは、河野会長をはじめ皆様と密な人間関係を構築し、信頼していただくよう努め、ご要望等お聞きしながら今回の納入を行いました。特に力を入れたのが、搬入の時です。オープン以来90%以上の稼働率を常にキープされているホテルサンルート徳島様の伝統を絶やさぬよう、閉館せずに更新を行う必要がありました。地上12階の屋上にある室外機の交換は、比較的稼働率の少ない日曜深夜に、計5回に分けてクレーンにて搬入しました。